

# 市政一般質問発言通告書 (会派代表・個人)

令和 8年5月29日

多治見市議会議長 様



会派名 日本共産党  
16番議員 氏名 三輪寿子

質問題名	ジェンダー平等の取り組みについて
質問要旨	<p>●国の「第6次男女共同参画基本計画」策定を受けて、「第6次計画」が自治体職員（正規・非正規）の要求と実態を反映したよりよいものになっているか？</p> <p>●雇用のジェンダー平等の実施状況は？ 女性管理職比率の公表・仕事と子育て・介護の両立支援策・ハラスメント防止策・女性の健康支援制度（相談窓口の設置など）<sup>は</sup>実効性あるものになっているのか？</p>
質問項目①	自治体職員総数（正規、非正規それぞれ人数・比率・平均賃金）、女性管理職人数・比率はどのようなか？現場の要求と実態を反映したものになっているか？
質問項目②	仕事と子育て、介護など両立支援助成金が増額された。5つのコース（出生両立支援・育児休業等支援・育休中等業務代替支援・柔軟な働き方選択制度等・介護離職防止支援）があるが、それぞれの実施状況はどのようなか？
質問項目③	ハラスメント防止対策が10月1日から事業主の措置義務となったが、当市の実態はどのようなか？また、DV・性暴力の被害者支援の実態はどのようなか？支援員の専門性の確保・体制はどのようなか？
質問項目④	働く女性の健康支援事業では生理の貧困をはじめとして（不妊治療・月経障害・更年期障害などの相談・支援・休暇制度等）両立支援制度の整備が求められるが当市の実態はどうか？
質問項目⑤	女性トイレの拡大・環境改善で女性の働きやすい環境整備（生理用ナプキンの設置・トイレ設置数、基準の点検見直し・イベント等において仮設トイレ、男性用小便器専用仮設トイレ・公共施設の屋内常設トイレの解放などの実態はどのようなか？
質問項目⑥	
質問の相手方	市長・総務部長・こども健康部長・市民福祉部長